ボーリング柱状図

調　査　名　自転車歩行者道設置工事（交付金）（３号工）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	愛知県豊川市三上町地内	北緯	
発注機関	岡田建設　株式会社	調査期間	平成 23年 8月 17日 ～ 23年 8月 19日	東経	
調査業者名	東海ジオテック株式会社 電話（0532-25-7766）	主任技師	高橋幸伸	現場代理人		コア鑑定者	伊藤剛	ボーリング責任者	伊藤剛
孔口標高	H=13.768	角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直90° 水平0°	使用機種	試錐機	KR-50	ハンマー落下用具	半自動モンケン（自動落下法）
総掘進長	12.00m								エンジン	NFAD6	ポンプ	V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事
1					埋土	灰～暗黄茶灰～暗灰～暗灰			GL-0.40mまでコンクリート GL-1.90mまで砂質シルト 以下により凹凸状を呈する GL-3.00mまで砂礫 径2～25mm程度の亜角・風化礫主体 GL-3.80mまで粘土質砂礫 粘性低い 径2～20mm程度の亜角・風化礫主体 GL-4.90mまで礫混じり砂質シルト 粘性中位 径20mm程度の亜角礫混入 以深、礫混じりシルト質細砂 粘性低い 径20mm程度の亜角礫混入
2									
3									
4									
5	-6.38	5.60	5.60						
6	-7.48	1.10	6.70		粘土質砂礫	暗黄灰	緩い		含水中位　粘性低い 径2～20mm程度の亜角・風化礫主体 マトリックスは細砂
7					風化帯	暗灰～暗緑灰～暗灰			全体に風化激しく礫状 所々指圧で砕ける程度の硬さ GL-7.70m付近より 所々未風化のコア採取できる
8									
9									
10									
11									
12	-12.78	5.30	12.00						

孔内水位(m)／測定月日：6/10 2.50

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.15	10	10	9	29/30
1.45				
2.15	5	4	4	13/30
2.45				
3.15	2	2	2	6/30
3.45				
4.15	2	1	2	5/30
4.45				
5.15	2	3	2	7/30
5.45				
6.15	2	2	3	7/30
6.45				
7.15	30	30/6		60/18
7.33				60/0
8.00	貫入不能			
8.00				60/0
9.00	貫入不能			
9.00				60/0
10.00	貫入不能			
10.00				60/4
11.00	60/4			
11.04				60/0
12.00	貫入不能			
12.00				

N値　0　10　20　30　40

現況地盤高　H=13.768 ▽

杭天端　H=12.825 ▽

H=943

タイプ3
杭径 φ400
杭長 L=9.5m

杭底高さ　H=3.325 △

H=1.557

ボーリング深さ　H=1.768 ▽

原位置試験 深度	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（一）

掘進月日：8/17　8/18